

令和5年度 地歴公民科 「地理総合」 シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	理数科 1年H組
教科書	わたしたちの地理総合（二宮書店）	副教材等	新編フォトグラフィア地理図説（とうほう）

1 学習の到達目標

社会的事象に問いを立て、地理的な見方・考え方を活用しながら、課題を追究し解決する活動を行う。
広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に実存し、平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
前期	4 5	地理への誘い 世界の課題 日本の課題 SDG s	地理総合とは何か、学ぶとは何か 世界の課題・日本の課題 SDG s をクリティカルシンキング （対話とブレインストーミングを学びます） 第1回考査	学問は対話とプレストから始まります。 深掘りテーマ① 「ロシアのウクライナ侵略を、データと哲学で、考える」 深掘りテーマ② 「地域の課題発見と地域調査の進め方」 深掘りテーマ③ 「グループ対話でSDG s をクリティカルシンキング」	授業におけるパフォーマンス 提出物 定期考査（全4回）
	6	現代社会の喫緊課題 資源 エネルギー	エネルギー（電気）を考える。 原発の是非を考える 再生可能エネルギーを考える。 エネルギーミックスを考えアウトプットします。 （文献や公的データの調査・引用を学びます）	なぜCO ₂ は悪役になったのか。 環境問題とCO ₂ の関係 世界と日本の電力の現状…レクチャー形式 グループ学習で電気を深掘り…協働学習 個人別深掘りテーマ ①石炭火力発電 ②原子力発電ポジティブ派 ③原子力発電ネガティブ派 ④太陽光発電 ⑤風力発電 ⑥バイオマス発電 調査内容は班内共有します。 私の考えるエネルギーミックス	
	7 8 9	GISと防災	GISを使いこなす。 ハザードマップを分析する。 （ICT調査を学びます） 第2回考査	地理院地図と今昔マップとGoogleマップ GISで難関大学入学 GISで世界遺産巡り 佐倉市ハザードマップ分析 あなたの街のハザードマップ	

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
後期	10	防災 災害史 防災対策	協働研究で災害の歴史と防災対策を学びます。 班別に調査しスライド発表し学びを共有します。 (調査とプレゼンスキルを学びます)	班別深掘りテーマ (例) 関東大震災 阪神淡路大震災 東日本大震災 (三陸津波編) やさしい防災英会話 避難所生活の困りごと ペットと防災 日常の防災対策 御岳山噴火 普賢岳火砕流 いつくる「富士山噴火」 いつくる「南海トラフ大地震」	授業パフォーマンス 提出物 定期考査 (全4回)
	11	データ解析 人口 食糧 少子化問題	データサイエンスの世界 データ解析を通して、 過去・今・将来を俯瞰します。 (データの解析能力を高めます) 第3回考査	データの見つけ方と選別 データ解析能力を身に着けます。 課題の将来予測と対策を話し合います。	
	12	Global 日本と世界の 伝統保存食	世界各地の伝統文化を学びます。 国際化とは何か、問います。 (レポートによるアウトプットを学びます)	各地の伝統保存食 (発酵・漬け込む・乾燥・ 燻製・冷凍) を調査します。 学習形態は個人調査 アウトプット形式はワンペーパーレポート レポートデータはクラウド共有	
	1	Global 国際紛争 難民 移民 在留資格	深掘りテーマ: EUを事例に 国際紛争の要因と平和構築 難民の発生原因と対策 日本の在留資格と課題 (グローバルな問いを深掘り) 第4回考査	複数の紛争事例を深掘りします。 なぜ人類は争うのか、哲学します。 平和構築の難しさを哲学します。 世界と日本の難民政策を学びます。 日本の移民政策を学びます。 日本の移民・難民政策を哲学します。	

3 評価の観点

知識・技能	世界の生活文化の多様性を理解する。環境、資源、文化、防災、地域、SDGs など諸課題を理解する。地図や地理情報システムなどを用いる技能を身に付ける。
思考・判断・表現	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、地域などに着目して、社会の諸課題を多面的・多角的に考察する。地理的な課題の解決に向けて構想する力、発表する力、議論する力を養う。
主体的に学習に取り組む態度	よりよい社会の実現に向けて課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。世界の諸地域の多様な生活文化を尊重する態度を養う。自分と自分の郷土に対するアイデンティティを養う。

4 評価の方法

定期考査、提出物、授業パフォーマンスを3観点の視点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

「主体的な学び」とは何か、問うてください。
主体的に学問に取り組むマインドセットを身に付けてください。 知之者不如好之者 好之者不如樂之者